

兵庫県理学療法士会 阪神北支部

令和2年度新人発表会
スライド作成方法について

阪神北支部運営委員

小原 健太郎 (医療法人協和会 第二協立病院)

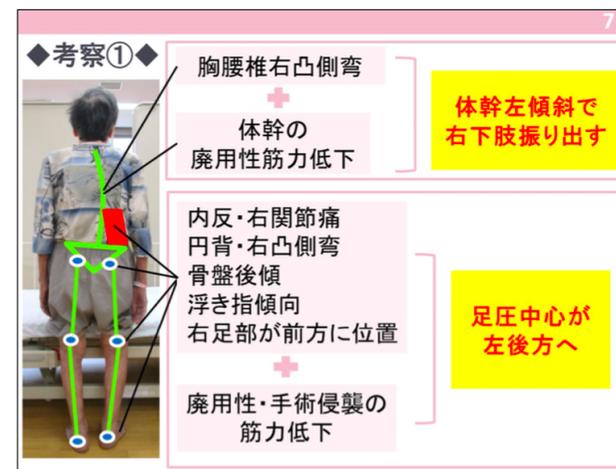
スライド作成において

- 今年度は新型コロナウイルス (COVID-19) 感染症の影響を鑑み、参加者および関係者の安全面を第一に考慮し、対面での口述発表ではなく、webによる掲載発表とさせていただきます。
- スライド内容のみでは説明が不十分になる可能性を考慮して、Power Pointのノート機能を使用し、各スライドの下部に説明原稿を記載いただきます。

掲載スライドイメージ

上部に作成して頂いたスライド →

下部に説明原稿が表示されます →



1歩目の右立脚相でのふらつきについて考察します。
本症例は既往のL3圧迫骨折の影響と思われる右凸側弯を呈し、さらに今回の受傷による体幹の廃用性筋力低下も加わることで、
体幹を左傾斜させて右下肢を振り出していたのではないかと考えました。
また、右膝関節優位に内反変形、関節痛があったこと、L3圧迫骨折の既往から立位姿勢は受傷前より円背、右凸側弯、骨盤後傾、両足指の浮指傾向があり、
さらに右足部が前方に接地し、足圧中心が左後方に位置していたと推察しました。
加えて、今回の受傷により右下肢を中心に廃用性、手術侵襲による筋力低下が生じたことで、立位時の足圧中心がさらに左後方へ変位したと考えました。

※注意！

- ・ 説明原稿は全スライドの説明文を音読して頂き、
合計7分以内に収まる文字数にして下さい。
(読み原稿を作成して頂くイメージが良いかと思います)

注意！

スライドサイズについて

- 本会のスライド投稿規定ではスライドサイズは「標準（4：3）」となっています。

PowerPoint 2013からスライドサイズの規定が「ワイド（16：9）」がになっていますのでご注意ください。

- スライドサイズ変更方法
 - 1：ツールバーの「デザイン」タブを選択します。
 - 2：ツールバーの右端付近にある「スライドのサイズ」を選択
 - 3：「標準（4：3）」を選択します。

作成手順

Windowsの場合



情報

新規

開く

上書き保存

名前を付けて
保存

印刷

共有

エクスポート

閉じる

アカウント

オプション

情報

PowerPointで

K: » web » douga.sub.jp » 記事と写真 » 475_powerpoint_movie_edit_001



プレゼンテーションの保護

このプレゼンテーションに対してユーザーが行える変更の種類を管理します。



プレゼンテーションの検査

ファイルを公開する前に、ファイルの次の項目を確認します。

- ドキュメントのプロパティ、作成者の名前、トリミングされたイメージデータ
- 視覚に障害のある方が読み取れない可能性がある内容



プレゼンテーションの管理

 未保存の変更はありません。

「ファイルボタン」を選択し、
「エクスポート」をクリック

エクスポート



PDF/XPS ドキュメントの作成



ビデオの作成



プレゼンテーション パック



配布資料の作成



ファイルの種類の変更

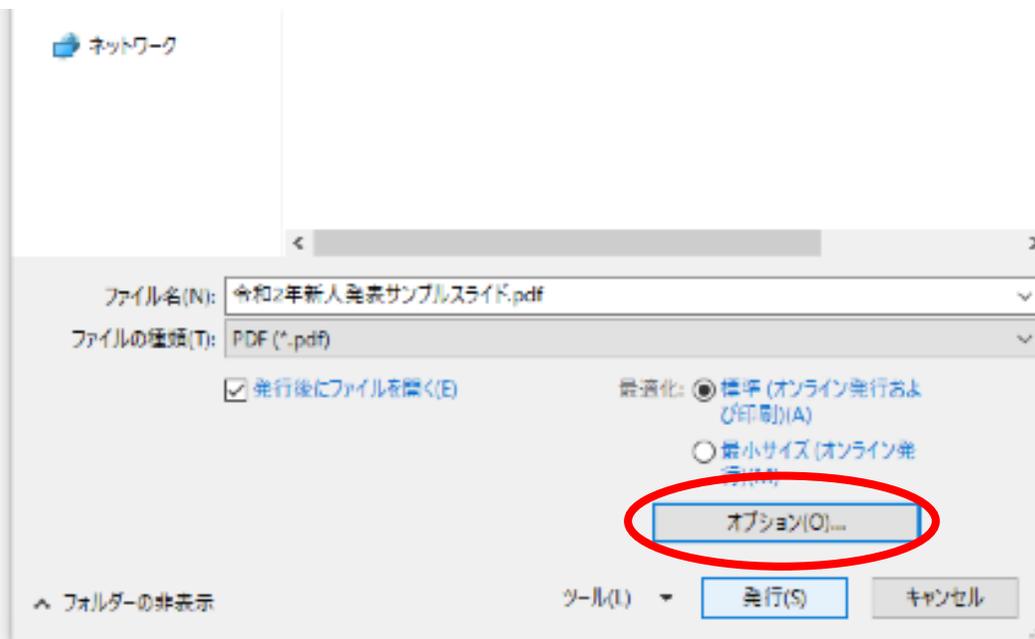
PDF/XPS ドキュ

- レイアウト、書式、フォント
- このドキュメントの内容は
- 無料のビューアーが We

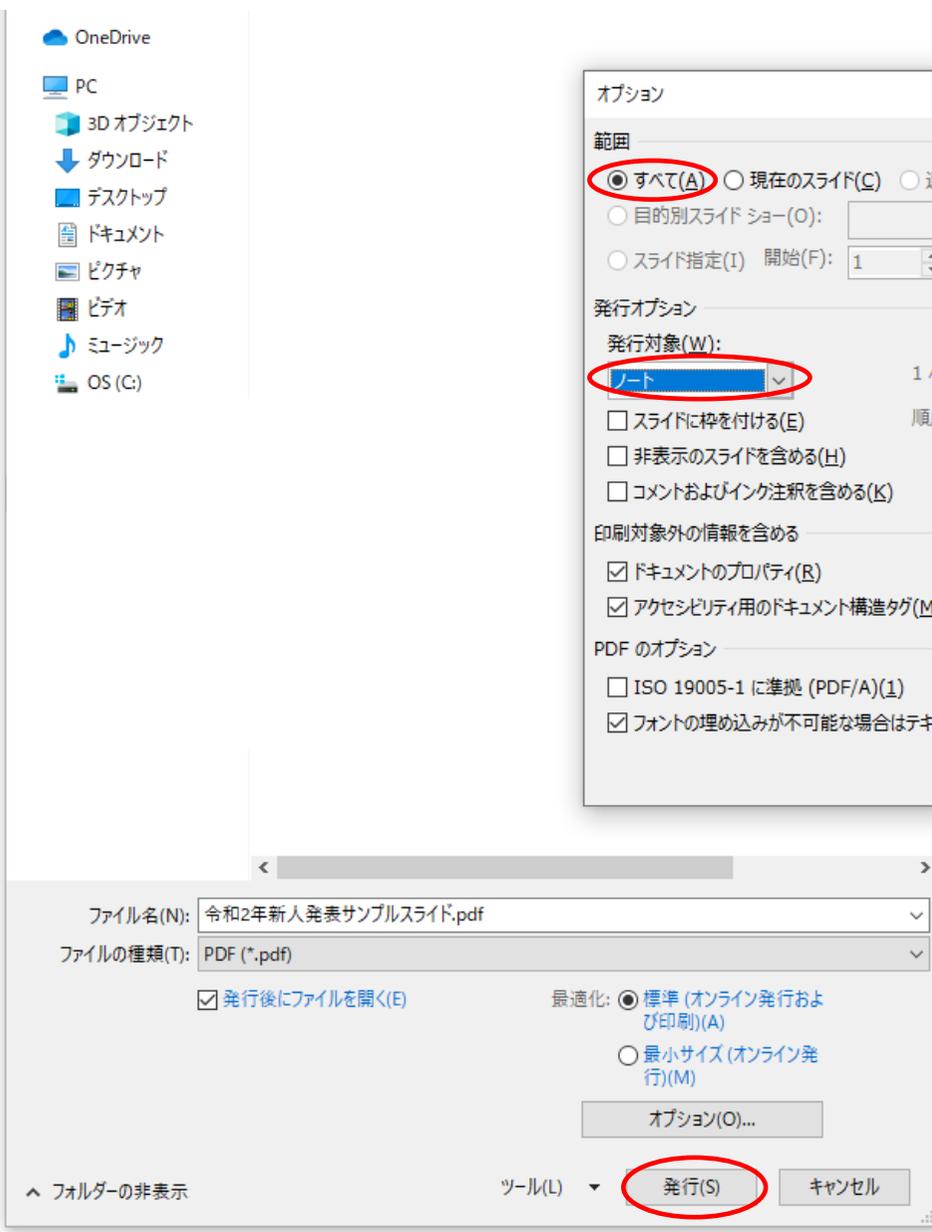


PDF/XPS
の作成

「PDF/XPS ドキュメントの作成」
→ 「PDF/XPS の作成」
の順にクリック



保存先を選択するダイアログボックスが表示されるので、「オプション」をクリック。



「オプション」をクリックすると左記のダイアログボックスが表示されます。

範囲を「すべて」、発行対象を「ノート」にし、OKを選択。

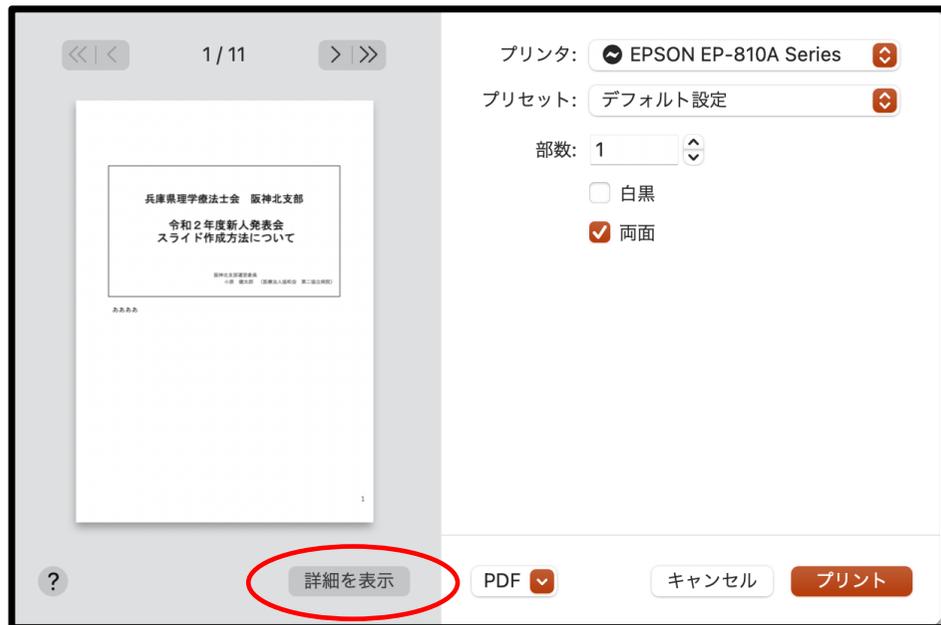
その後、「発行」をクリック。

作成手順

Macの場合



「ファイル」を選択し、
「プリント」をクリック



「詳細を表示」をクリック。

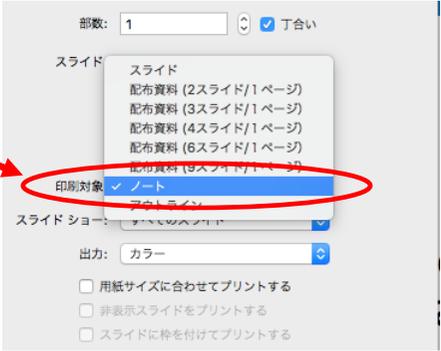
→詳細画面（プリントダイアログ）が開きます。

※すでに詳細画面になっている場合も有ります。

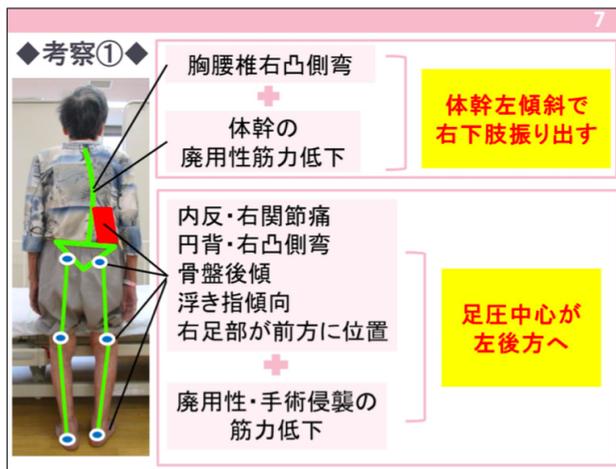


この様にダイアログが開くので「レイアウト」で「メモ」を選択

※パワーポイントのVerによっては右記のような画面になっていることもありますので、その場合は「印刷対象」で「ノート」を選択してください。



左下の「PDF」ボタンをクリック → 「PDFとして保存」を選択してファイルを保存するとPDFファイルが作成されます。



1歩目の右立脚相でのふらつきについて考察します。

本症例は既往のL3圧迫骨折の影響と思われる右凸側弯を呈し、さらに今回の受傷による体幹の廃用性筋力低下も加わることで、

体幹を左傾斜させて右下肢を振り出していたのではないかと考えました。

また、右膝関節優位に内反変形、関節痛があったこと、L3圧迫骨折の既往から立位姿勢は受傷前より円背、右凸側弯、骨盤後傾、両足指の浮き指傾向があり、

さらに右足部が前方に接地し、足圧中心が左後方に位置していたと推察しました。

加えて、今回の受傷により右下肢を中心に廃用性、手術侵襲による筋力低下が生じたことで、立位時の足圧中心がさらに左後方へ変位したと考えました。

左記のスライド形式にて保存されたPDF
ファイルを期日までに提出して下さい。

提出期日：2021年2月28日23時59分

提出先：hanshinkita2020@gmail.com

※抄録の提出先と異なります。ご注意ください。

※掲載用PDFファイルの容量は必ず **25MB 以下**として下さい。

掲載用スライド(PDF ファイル)送付について

- メールの件名に「氏名」および「新人発表」を記載(例:阪神太郎 新人発表).

本文に①氏名②ふりがな③所属施設名④発表演題名⑤連絡先電話番号⑥JPTA会員番号

上記,6項目を記載のうえ,掲載用スライド(PDF ファイル)を添付して下さい.

※ 掲載用 PDF ファイル名は「所属 氏名」(例:〇〇病院 阪神太郎)として下さい.

※ メール本文と掲載用 PDF ファイルの演題名は必ず統一して下さい.

※ 送信メールを確認後、受理完了のメールを返信致します.

※ 提出して頂いた掲載用スライド(PDF ファイル)の著作権は,(一社)兵庫県理学療法士会に帰属致します.個人情報の扱いに関して投稿をもって承諾されたものとみなします.

新人発表に関する問い合わせ ※阪神北支部に限ります

兵庫県理学療法士会 阪神北支部運営委員

小原 健太郎 (こはら けんたろう)

(所属) 医療法人協和会 第二協立病院

理学療法科

TEL: 072-758-1123 (代表)

mail : hanshinkita2013@yahoo.co.jp